



平成28年 3 月23日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社  
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹  
(コード番号：4579)  
問 合 せ 先 常務執行役員 河田 喜一郎  
(TEL. 052-446-6100)

**Aratana Therapeutics Inc.によるグレリン受容体作動薬Entyce®の米国承認申請  
並びにマイルストーン達成に伴う一時金受領のお知らせ**

平成28年 3 月22日（米国時間）、当社の導出先であるAratana Therapeutics Inc.（本社：米国カンザス州、以下「アラタナ社」）は、当社からアラタナ社へ導出したグレリン受容体作動薬（Entyce®/capromorelin/RQ-0000005/AT-002、以下「Entyce®」）につきまして、動物薬としての米国承認申請を行ったことを発表し、当社はマイルストーン達成に伴う一時金の受領が確定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

アラタナ社は、Entyce®をイヌの食欲不振症治療薬として開発を進めておりましたが、平成28年 3 月22日（米国時間）、米国食品医薬品局（FDA：Food and Drug Administration）の動物用医薬品センター（CVM：Center for Veterinary Medicine）に動物薬承認申請（NADA：New Animal Drug Application）を行ったことを発表しました。本件の米国動物用医薬品ユーザーフィー法（ADUFA：Animal Drug User Fee Act）に基づく承認目標期限は、平成28年 5 月21日に設定されています。アラタナ社では、Entyce®のFDA承認の後、平成28年末以降の新製品発売を予定しています。

Entyce®は新規化学成分（NCE：New Chemical Entity）のグレリン受容体作動薬であり、イヌの食欲不振症に対する初めての治療薬となります。Entyce®は、摂食や消化管運動を促す空腹ホルモンであるグレリンを模倣して食欲を刺激する経口液剤です。

アラタナ社の最高開発責任者であるErnst Heinen博士は、「当社の市場調査によると、現在、数百万匹のイヌの食欲不振症に対して、特別食やホメオパシー療法などの適応外処方治療されています。期待されるEntyce®のFDA承認により、摂食を止めてしまったイヌにおける深刻な医療ニーズに対して、獣医師による使用が承認された唯一の治療となります。」とのコメントを発表しております。

当社は平成22年12月に、アラタナ社とグレリン受容体作動薬の動物用医薬品としての全世界における商用化に関する導出契約を締結しており、本件により当社は、マイルストーン達成に伴う一時金を受領し、平成28年12 月期第 1 四半期会計期間の事業収益に計上します。なお具体的な収入等につきましては、契約上、非開示とさせていただきます。

なお、本件による、平成28年12月期通期個別業績に対する影響につきましては、平成28年2月12日に公表した平成28年12月期（平成28年1月1日～平成28年12月31日）の通期個別業績予想に織り込み済みであり、変更はありません。

以 上

【ご参考】 アラタナ社の発表内容の詳細は、アラタナ社のホームページをご覧ください。

<http://aratana.investorroom.com/2016-03-22-Aratana-Therapeutics-Files-for-Second-FDA-Approval>